

3類型	観光資源	通巻番号	3-19-012
地域資源名	野毛大道芸フェスティバル	認定日	平成19年10月12日
地域	神奈川県横浜市	所管省庁	経済産業省、農林水産省、国土交通省

事業名：野毛大道芸を中核にした、野毛劇場ブランド事業
 --- 野毛流新商品開発による、みなとヨコハマ下町地域 ”おもてなし”事業 ---

会社名：野毛地区振興事業協同組合

所在地：〒231-0065

神奈川県横浜市中区宮川町1-14

連絡先：TEL&FAX:045-253-6123

事業概要(新たな活用の視点)

- 全国に名を知られた「野毛大道芸」を中核に、野毛地域をひとつの”劇場空間”として機能させることで、地域の関連する資源を組み合わせた「野毛大道芸」の新しい体験プログラム事業や、名物となる野毛劇場ブランド製品、及びサービスの新商品開発事業を行う。
- 大道芸やその周辺文化を取り入れた、商学連携の体験プログラムは、全国的にも例がない。さらに、新旧の様々な地域資源を、様々な組み合わせた、地域ブランド商品開発事業は、これまでにない新規性と競争力がある。
- 近年、全国各地でも大道芸が行われるようになった。本事業では「野毛大道芸」としてブランディングの再構築と、様々な地域資源を活用した事業展開を図り、野毛劇場としての地域ブランドの揺ぎ無い市場確立を目指す。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

- ◆競争力
 - ・新商品、新サービスのコンセプト / <野毛劇場>
 - ・競合製品との優位性 / 野毛らしいオリジナリティと、差別化、品質
- ◆市場性
 - ・市場ニーズ、市場規模 / 団塊世代の趣味市場の喚起。市場規模は、1,000億円
- ◆販路
 - ・販路開拓方針 / 野毛地域に関係の深い、大手流通企業や旅行事業者との連携

地域資源における関係事業者との連携

- ・公設試験場や組合、行政、NPO等との連携
- 野毛地区まちづくり会、神奈川県産業技術センター、
- 神奈川県異業種グループ連絡会議、横浜中央図書館との連携
- ・産地の活性化につながる取組
- 野毛地域に存在する、様々な地域資源を有効に活用することによる地域振興と活性化